

特定非営利活動法人 精神科作業療法協会 (POTA) 主催

精神科リハビリテーションにおける「般化」支援技術の研修のご案内

第8回「技能プログラミング：programming skill use」研修会 ～ 当事者のための般化の支援技術を学ぼう ～

精神科病院や精神科デイケアなどで、さまざまな生活能力(調理準備能力、疾病対処能力、社会資源利用能力など)を身につけるためのプログラムが実施されています。しかし実際の生活場面では学習したことを実施できていない現状があります。

ボストン大学精神科リハビリテーションセンターが開発した技能プログラミングという支援技術は、リカバリーの理念のもとに対象者と相談しながら学んだ技能を実際の生活場面に般化させるための支援技術です。センターが開発した研修方法に従って2日間で講義・演習を行い、ノウハウをしっかりと学びます。一般精神科入院のほか、医療観察法、デイケア、外来作業療法、訪問などの幅広い対象者にこの支援技術が用いられています。本研修会ではそうした事例を紹介している事例集も配布予定です。

般化の支援を課題にしていらっしゃる皆さん、是非ご参加ください。

「講師」 児玉和也 (山梨県立北病院 作業療法士)
佐野智央 (静岡県立こころの医療センター 作業療法士)
山元直道 (国立精神・神経医療研究センター病院 作業療法士) 他

本研修会参加後に受講修了書を発行します。

尚、本研修会はOT協会の生涯教育のポイント対象です。

開催日：2024年7月13日（土）～7月14日（日）

会場：埼玉県地域医療教育センター研修室

(埼玉県立小児医療センター 南玄関側8階)

※正面玄関からは入れません。南玄関エレベーターより8階にお上がり下さい

JR京浜東北線・高崎線・東北本線「さいたま新都心」駅より徒歩5分

JR埼京線「北与野」駅より徒歩6分

所在地：さいたま市中央区新都心1-2

<http://kobaton-med.jp/static/img/educationcenter/access.pdf>

【スケジュール】

時間	1日目	2日目
9:00～	受講者受付開始	
10:00 ～12:00	『はじめに』 概要の説明・DVD視聴	技術3『当事者の行動の支援』
12:00 ～13:00	昼食 (施設内ラウンジで飲食可 近隣にコンビニ・飲食店あり)	昼食
13:00 ～14:30	技術1『障壁の特定』	『演習』 実際に患者さんを想定して技能プログラミングを書き、受講者同士で改善点を見つけます
14:45 ～16:00	技術2『プログラムの展開』	『まとめ』 アンケート記入

「参加申込み要領」

- 募集人数 40名
- 参加費（事前振込み） NPO法人POTA会員 6000円 一般 12000円
- 申込み方法 Peatix（ピーティックス）公式サイトにて当イベントのチケットを購入してください。

支払方法は各種クレジットカード、コンビニ/ATM（220円の手数料が発生）、PayPal/銀行口座振替が選択できます。コンビニ支払いの場合は支払い期日にご注意ください。

* 領収書が必要な場合はPeatix内の領収データ（受領書）を使用して下さい。尚、当協会は免税事業者のため、インボイス制度に則した適格請求書はお出しできませんので、予めご了承願います。

* 参加費は原則返金できません。

- 申込み締め切り日：2024年7月8日（月）
- お問い合わせ：Peatixのお問い合わせフォーム
- 感染症対策について

研修は室内の換気や十分なスペースの確保等、感染予防対策を講じながら実施します。参加者の皆様におかれましても、体温チェックにご協力いただき、皆様安心して研修に参加できるよう、体調管理をよろしくお願い致します。

